

地域包括ケアシステム構築に向けた薬薬連携会研修会

- 三重県における薬薬連携の推進
「各地域で推進するための対策は？」-

三重県薬剤師会薬局機能推進委員会
地域包括ケア体制推進部会

1 趣旨

地域において薬剤師は、在宅医療・介護において、入院から地域そして在宅へと、医師等多職種と連携し、安全で安心、シームレスな医療提供体制の確保に貢献していくことが求められており、薬局や薬剤師が地域包括ケアシステムの中で、より一層その職能を発揮することができるよう、様々なスキルの取得などを支援することを目的とする「薬剤師在宅医療推進事業」（地域医療介護総合確保基金事業）を平成30年度から本会では実施している。

本年度はその一環として、標記「地域包括ケアシステム構築に向けた薬薬連携研修会」を、入退院時の病院薬剤師と薬局薬剤師の連携・情報共有を地域で推進していくための研修会として開催する。

2 開催概要

(1) 主催

一般社団法人三重県薬剤師会

(2) 日時

令和2年11月15日（日） 14:30～16:00

(3) 方法

Web配信による研修とする。

3 プログラム

司会 (一社)三重県薬剤師会 理事 辻 由紀子

(1) 開会挨拶 (一社)三重県薬剤師会 会長 西井 政彦

(2) 講演 (14:35～15:25)

座長 (一社)三重県薬剤師会 理事 高井 靖
(三重県病院薬剤師会 常任理事)

講演Ⅰ 「菊川市を中心とした薬薬連携」

～菊川市立総合病院、地域を巻き込んだかかりつけ手帳～ (仮)

菊川市立総合病院菊川市立総合病院 薬剤科科長 瀧 祐介 先生

講演Ⅱ 「岐阜市を中心とした薬薬連携」

～岐阜県総合医療センターの施設間情報連絡書がつなぐ連携～ (仮)

岐阜県総合医療センター薬剤部部長 平下 智之 先生

(3) 質疑応答及びパネルディスカッション (15:25～16:00)

座長 上村 肇、辻 由紀子

コメンテーター 瀧 祐介 先生、 平下 智之 先生
水谷 賀典 先生、 高井 靖 先生

(4) 閉会挨拶 (一社) 三重県薬剤師会 副会長 水谷 賀典

4 認定単位

※日本薬剤師研修センターの生涯教育に該当する研修会として1単位(申請中)

※日病薬病院薬学認定薬剤師制度(Ⅲ-2)に該当する研修会として1単位(申請中)

5 参加申し込み

※地区からの推薦でご参加の薬剤師の先生は、三重県病院薬剤師会庶務を通じてお申込みください。

※個人でご参加の先生は、<https://forms.gle/GZofJHEk4qfLkDog9>
へアクセスしてお申し込みください。

(個人申込期間は、10月30日(金)までとします。)

以上